

# Cisco Unified IP Phone 6921、6941、6945、および 6961 のアクセシビリティ機能

---

初版 : 2013 年 05 月 09 日

最終更新 : 2015 年 11 月 04 日

## Cisco Unified IP Phone 6921、6941、6945、および 6961 のアクセシビリティ機能

Cisco Unified IP Phone 6921、6941、6945、および 6961 には、視覚障がい、聴覚障がい、運動障がいを持つユーザーのためのアクセシビリティ機能があります。こうした機能の多くは標準搭載されているため、障がいを持つユーザーは特別な設定を行うことなく使用できます。

このマニュアルの電話機のサポート ページという用語は、特定の機能を設定するためにユーザーがアクセスできる Web ページのことをいいます。Cisco Unified Communications Manager (リリース 10.0 以降) では、これらのページは、セルフ ケア ポータルになっています。Cisco Unified Communications Manager (リリース 9.1 以前) では、これらのページはユーザー オプションという Web ページです。

詳細については、次の場所にある電話機のユーザーガイドを参照してください。<http://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/unified-ip-phone-6900-series/products-user-guide-list.html>

シスコでは、組織のニーズに合った、アクセシビリティ機能搭載の製品および技術の設計や提供に取り組んでいます。シスコおよびシスコによるアクセシビリティへの取り組みに関する詳細については、次の URL を参照してください。<http://www.cisco.com/go/accessibility>

### 聴覚障がい者向けのアクセシビリティ機能

この項では、聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能について説明します。

次の図に、Cisco Unified IP Phone 6921、6941、6945、および 6961 の聴覚障がい者向けの標準機能を示します。例外として特記されている場合を除き、設定は不要です。次の図に示す機能の説明を下の表に示します。表の下の追加機能を参照してください。

図 1：聴覚障がい者向けの機能：Cisco Unified IP Phone 6941 を表示



表 1: 聴覚障がい者向けの機能

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	ビジュアルメッセージ受信インジケータ (ハンドセット)	<p>このビジュアルインジケータは360度すべての角度から確認できます。また、オーディオメッセージ受信インジケータもあります。ユーザは、電話機のサポートページにログインし、メッセージインジケータの設定にアクセスすることで、ハンドセットのボイスメッセージのライトや電話機のボイスメッセージインジケータを変更できます。ユーザは設定のオンとオフを切り替えます。</p> <p>システム管理者が設定を変更できます。</p>
2	電話機能の状態のビジュアル通知	<p>電話機能の状態のビジュアル通知について、次の操作を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ミュート ボタンとスピーカフォン ボタンのオンとオフを切り替えて、電話の状態を表示します。</li> <li>• ミュート ボタンを使用して、マイクロフォンのオンとオフを切り替えます。マイクロフォンがミュートになっているとき、ボタンは点灯しています。</li> <li>• スピーカフォン ボタンを使用して、スピーカフォンのオンとオフを切り替えます。スピーカフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。</li> </ul>
3	インライン アンプのサポート (ハンドセット)	<p>Cisco Unified IP Phone のハンドセットは、サードパーティ製のインラインアンプをサポートします。ユーザはアンプをハンドセットとコードに接続し、ハンドセットと IP フォンの間に配置します。</p> <p>Cisco Unified IP Phone は、次のサードパーティ製インラインアンプをサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Clarity HA-40 Inline Amplifier for Corded Phone</li> <li>• Plantronics EHA40 Inline Amplifier</li> </ul>

項目	アクセシビリティ機能	説明
4	調整可能な呼出音、音の間隔、および音量	<p>呼出音、音の間隔、および音量は次のように調整できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 電話機の[アプリケーション (Applications)] &gt; [設定 (Preferences)] メニューを選択します。</li> <li>• 電話機の呼出音の音量レベルを調節します。ハンドセットが受け台に置かれており、ヘッドセット ボタンとスピーカフォン ボタンがオフになっているときに音量ボタンを押して音量を上げます。</li> </ul> <p>設定を変更できるのは管理者です。</p>
5	Hearing Aid Compatible (HAC) ハンドセット	<p>Cisco Unified IP Phone のハンドセットは、次のアクセシビリティ機能をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Hearing Aid Compatible</li> <li>• 補聴器の磁気結合</li> <li>• アメリカ障がい者法 (ADA) に規定された連邦通信委員会 (FCC) の音量要件</li> <li>• セクション 508 音量要件 (業界標準のインラインハンドセット アンプを使用することによって実現される)</li> </ul>
6	音響結合 TTY および TDD のサポート (ハンドセット)	<p>Cisco Unified IP Phone は、次の TTY および TDD 機能をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 業界大手メーカー製の音響結合または直接接続の TTY</li> <li>• 電話回線を介したリアルタイムのテキスト転送</li> <li>• Hearing Carry Over (HCO) 電話機および Voice Carry Over (VCO) 電話機</li> <li>• G.711 で動作する VoIP ネットワーク</li> </ul> <p>TTY の設定については、管理者にお問い合わせください。</p>

サードパーティ製の聴覚障がい者向けアクセシビリティアプリケーションについては、次の項目も参照してください。

- Cisco Unified IP Phone は、次の機能をサポートする NexTalk などのサードパーティ製アクセシビリティアプリケーションとのインターフェイスを提供します。
  - ページング
  - ビジュアル通知
  - ビデオリレー、テキストリレー、TTY トラフィック、またはボイス サービスをサポートする単一の番号サービスを提供する機能
  
- NexTalk の詳細については、次の URL を参照してください。 <http://www.tenacitycorp.com>

サードパーティ製のアプリケーションについては、管理者にお問い合わせください。

## 視覚障がい者向けアクセシビリティ機能

この項では、視覚障がい者向けアクセシビリティ機能について説明します。

次の図に、Cisco Unified IP Phone 6921、6941、6945 および 6961 でサポートされている機能を示します。機能が標準であり、例外として特記されている場合を除き、設定は不要です。次の図に示す機能の説明を下の表に示します。表の下の追加機能を参照してください。

図 2：視覚障がい者向けアクセシビリティ機能：Cisco Unified IP Phone 6941



表 2：視覚障がい者向けアクセシビリティ機能

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	着信コールの高コントラストビジュアルおよびオーディオアラート	Cisco Unified IP Phone では、電話機が着信コールを受信するとオーディオアラートが鳴り、ハンドセットにビジュアルアラートが示されます。着信コールの間はハンドセットのライトストリップが点滅し、ボイスメッセージを受信すると点灯したままになります。

項目	アクセシビリティ機能	説明
2	バックライト付き LCD 画面 およびプログラマブル コ ントラスト	低視力のユーザ向けに、コントラスト調整が可能です。
3	回線ボタンと機能ボタン	<p>回線ボタンと機能ボタンの位置は電話機のモデルによって異なります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Cisco Unified IP Phone 6921 : キーパッドの「3」および「6」の右側にあるペアになっているボタン</li> <li>• Cisco Unified IP Phone 6941 および 6945 : LCD の両側</li> <li>• Cisco Unified IP Phone 6961 : 電話機の右端にあるボタンの列</li> </ul> <p>ユーザは回線ボタンを使用して、発信、応答、特定回線のコールへの切り替えを実行できます。短縮ダイヤル、回線ステータス、プライバシー、サイレント (DND)、サービス URL などの機能を機能ボタンに割り当てられます。</p> <p>電話機のプログラム可能な機能ボタンは管理者が設定します。</p> <p>表示されるボタンの色によって、回線の状態が次のように示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 緑、点灯 : アクティブ コールまたは双方向のインターコム コール</li> <li>• 緑、点滅 : 保留中のコール</li> <li>• オレンジ、点灯 : プライバシー機能が使用中、一方向のインターコム コール、サイレントがアクティブ、またはハントグループにログイン中です。</li> <li>• オレンジ、点滅 : 着信コールまたは復帰コール</li> <li>• 赤色に点灯 : リモート回線の使用中 (共有回線または回線ステータス)</li> <li>• 赤、点滅 : リモート回線が保留中</li> </ul>
4	ソフトキー	LCD のすぐ下にある大型のボタンを使用すると特殊な機能を利用できます。機能は LCD 上に表示されます。

項目	アクセシビリティ機能	説明
5	アプリケーション、メッセージ、および連絡先を利用するための大型のボタン	<p>ナビゲーションバーの左側にある大型のボタンを使用すると、次の機能を簡単に利用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• アプリケーション</li> <li>• メッセージ</li> <li>• 連絡先</li> </ul> <p>メッセージボタンは、他のボタンから離れた場所にある単独のボタンです。アプリケーションボタンと連絡先ボタンは、メッセージボタンの上でアプリケーションボタンが左側にあります。</p>
6	転送、会議、および保留を利用するための大型のボタン	<p>ナビゲーションバーの右側にある大型のボタンを使用すると、次の機能を簡単に利用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 転送</li> <li>• 会議</li> <li>• 保留</li> </ul> <p>保留ボタンは、他のボタンから離れた場所にある単独のボタンです。転送ボタンと会議ボタンは、保留ボタンの上にあります、転送ボタンが左側にあります。</p>
7	ナビゲーションバー	<p>ナビゲーションバーと選択ボタンはソフトキーの列の中央の下にあります。選択ボタンはバーの中央にあります。</p> <p>ナビゲーションバーを使用して LCD を上下に移動します。</p>
8	音量キー	<p>キーパッドの「1」、「4」、および「7」の左側にある音量キーを使用すると、着信音、あるいはヘッドセットを通じてのサウンド、ヘッドセット、あるいはスピーカフォンの音量を上げたり下げたりできます。音量を上げるにはロッカーキーを上向きに押し、音量を下げるには下向きに押しします。</p>
9	ヘッドセット ボタン	<p>ヘッドセット ボタンはキーパッドの「9」の左側にあります。</p>



項目	アクセシビリティ機能	説明
10	電話機能の状態のオーディオ通知	<p>電話機の下部の左右には、左側にミュートボタン、右側にスピーカフォンボタンがあります。</p> <p>次のように電話機の状態を示すことができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ミュート ボタンとスピーカフォン ボタンのオンとオフを切り替えて、電話の状態を表示します。</li> <li>• ミュート ボタンを使用して、マイクロフォンのオンとオフを切り替えます。マイクロフォンがミュートになっているとき、ボタンは点灯しています。</li> <li>• スピーカフォンボタンを使用して、スピーカフォンのオンとオフを切り替えます。スピーカフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。</li> </ul>
11	標準の 12 キー レイアウト	Cisco Unified IP Phone のキーパッドは、標準的な 12 キーレイアウトになっており、ユーザは既存の電話と同じ使い慣れた位置のキー（キー 5 の突起を含む）を使用できます。

視覚障がい者向けの機能については、次の項目も参照してください。

- サードパーティ製の視覚障がい者向けアクセシビリティアプリケーション

Cisco Unified IP Phone 6921、6941、6945 および 6961 には、Tenacity accessaphone や IPblue Virtual Telephone/Global Office (VTGO) 508 準拠などのサードパーティ製の視覚障がい者向けのアプリケーション用インターフェイスが備わっています。

- VTGO 508-Compliant Softphone は、Speech Application Programming Interface (SAPI) を統合するスタンドアロンのソフトウェアエンドポイントであり、Cisco Unified IP Phone の主要な機能のオーディオ通知（音声合成）を提供します。VTGO は、補助的なテクノロジーとの互換性もあります。詳細については、次の URL を参照してください。 <http://www.ipblue.com/>
- Tenacity accessaphone (AAP) は、Cisco Unified IP Phone の補助的なテクノロジーです。Telephony Application Programming Interface (TAPI) とコンピュータテレフォニー インテグレーション (CTI) プラグインを使用して、AAP は、Cisco エンドポイントの機能を監視および制御する機能を拡張します。主要な拡張機能は、キーボードと Text-to-Speech を使用したフルアクセスです。

AAP テクノロジーでは、着信コールの発信者 ID、電話履歴情報のフルアクセス、電話機の状態などをオーディオ通知できます。Tenacity の詳細については、次の URL を参照してください。 <http://www.tenacitycorp.com>

サードパーティ製のアプリケーションについては、管理者にお問い合わせください。

- 調整可能なフットスタンド：ユーザはフラットな状態から 60 度まで調整できるフットスタンドを操作することで、電話機のディスプレイを見やすくしたり、すべてのボタンやキーを快適に使用できるようになります。

## 運動障がい者向けの機能

この項では、運動障がい者向けアクセシビリティ機能について説明します。

次の図に、例外として特記されている場合を除き、Cisco Unified IP Phone 6921、6941、6945 および 6961 でサポートされている機能を示します。次の図に示す機能の説明を下の表に示します。

図 3：運動障がい者向けの機能：Cisco Unified IP Phone 6941 を表示



表 3: 運動障がい者向けの機能

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	操作が簡単な間隔の広い蛍光ボタン	<p>プログラム可能な機能ボタンを使用すると、電話機の設定に応じて次の機能を利用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 電話回線およびインターコム回線（回線ボタン）</li> <li>• 短縮ダイヤル番号（短縮ダイヤルボタン、短縮ダイヤル回線ステータス機能を含む）</li> <li>• Web ベースのサービス（個人アドレス帳など）</li> <li>• 電話機能（プライバシーなど）</li> </ul> <p>表示されるボタンの色によって、回線の状態が次のように示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 緑、点灯：アクティブコールまたは双方向のインターコムコール</li> <li>• 緑、点滅：保留中のコール</li> <li>• オレンジ、点灯：プライバシーが有効、一方のインターコムコール、サイレントがアクティブ、またはハントグループにサインイン中</li> <li>• オレンジ、点滅：着信コールまたは復帰コール</li> <li>• 赤色に点灯：リモート回線の使用中（共有回線または回線ステータス）</li> </ul>
2	アプリケーション、メッセージ、連絡先、保留、転送、および会議にアクセスする大きなボタン	これらの大きなボタンを使用して、電話機のアプリケーション、ボイスメッセージ、会社や個人の電話帳、および各コール機能に簡単にアクセスできます。
3	内蔵スピーカフォン	ユーザはスピーカフォンボタンのオンとオフを切り替えて、電話の状態を表示できます。スピーカフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。
4	触覚対応ボタンと機能（キー5の突起を含む）	<p>Cisco Unified IP Phone のキーパッドは触覚対応ロケータで、既存のキーポジションや慣れているキーポジションをユーザがキー5の「突起」から簡単に見つけて使用できるようにします。</p> <p>新しいキーの位置を覚える必要はありません。</p>

項目	アクセシビリティ機能	説明
	自動応答機能に対応する専用ヘッドセットジャック	専用ヘッドセットジャックを使用すると、スピーカーフォンまたはヘッドセットで自動応答機能サポートを利用できます。着信コールは、1回または2回の呼び出し後に自動的に接続されます。
	調整可能なフットスタンド	調整可能なフットスタンドは 0～60 度の角度に簡単に調整でき、電話機ディスプレイを最適な表示角度にして、ボタンやキーにアクセスしやすくなるよう設定できます。

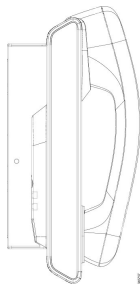
## 壁面取り付けキット

Cisco Unified IP Phone 6921、6941、6945、および 6961 は、6900 シリーズの ADA のロックできない壁面取り付けキットを利用して壁に取り付けることができます。

壁面取り付けキットは、電話機の壁面への取り付けについて、アメリカ障がい者法（ADA）の ADAAG の要件「307.2 Protrusion Limits」の項に準拠しています。

下の図は、壁面取り付けキットを使用して取り付けられた電話機の側面図を示しています。

図 4：壁面取り付けキットを使用して取り付けられた電話機の側面図



## Cisco Unified Communications Manager のアクセシビリティ機能

次の表に、Cisco Unified Communications Manager（Cisco Unified CM）のアクセシビリティ機能に関する情報を示します。詳細については、使用している電話機のユーザガイドを参照してください。

アクセシビリティ機能	説明	設定要件
プログラム可能な回線キー (PLK)	<p>特定の回線で通話を開始、応答、または切り替えるには、回線ボタンを使用します。これらのボタンに、短縮ダイヤル、エクステンションモビリティ、プライバシー、話中ランプフィールド (BLF) 短縮ダイヤル、応答不可 (DND)、サービス URL など、限られた数の機能を割り当てます。</p> <p>PLK 機能により、回線ボタンに割り当てることができる機能が拡張され、通常ソフトキーで制御する機能 (発信、折返し、終了、不在転送など) も対象にできます。これらの機能を回線ボタンに設定すると、それらは常に表示され、「固定の」発信キーを設定できます。</p> <p>小さく、使いづらいソフトキーに通常は割り当てられている機能が簡単に利用できます。</p>	<p>すべての Cisco IP Phone で標準機能ですが、設定が必要です。管理者が電話機に PLK を割り当てます。</p>
オーディオメッセージ受信インジケータ (AMWI)	<p>Cisco Unified IP Phone では、ボイスメッセージが電話機で待機中の場合に、回線に固有のスタッターダイヤルトーンを送信することができます。この音が聞こえるのは、使用中の回線でメッセージを受信した場合のみです。(ボイスメッセージが残されている回線で) オフフックになると、断続ダイヤルトーンが聞こえます。</p> <p>電話機のサポートページにログインし、オーディオメッセージインジケータの設定をオンまたはオフに変更することで、オーディオボイスメッセージインジケータの設定を変更できます。</p>	<p>すべての Cisco IP Phone で標準機能です。</p> <p>設定が必要で、詳細は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 管理者</li> <li>• 電話機のサポート ページ</li> </ul>
サイレント (アラートおよび拒否)	<p>管理者が電話機を設定して、すべてのオーディオ通知とビジュアル通知をオンにするか、または着信音のみをオンにする、あるいは着信コールに対して電話でアラートするタイプを選択します。</p>	<p>すべての Cisco IP Phone で標準機能ですが、設定が必要です。</p>

アクセシビリティ機能	説明	設定要件
話中ランプフィールド	<p>話中ランプフィールド (BLF) 機能を使用して、短縮ボタン、コールログ、または電話に表示されるディレクトリに関連付けられた電話番号 (DN) のコール状態をモニタします。</p> <p>さらに、BLF ピックアップを使用して、ディレクトリ番号の着信コールをモニタすることができます。</p> <p>DN が着信コールを受信すると、そのコールに応答できるようにシステムが通知します。</p>	すべての Cisco IP Phone で標準機能ですが、設定が必要です。
<p>電話機のサポートページは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ユーザ オプションの Web ページ (Cisco Unified CM 9.1 以降)</li> <li>• セルフ ケアポータル (Cisco Unified CM 10.0 以降)</li> </ul>	<p>Cisco IP Phone は、次のアクションを可能にするネットワーク デバイスです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 使用している PC を含めて、会社内の他のネットワーク デバイスとの情報の共有。</li> <li>• コンピュータを使用した電話機のサポート ページへのログイン。このページで、サービスのサブスクライブ、短縮ダイヤルおよび転送先電話番号の設定、個人の電話帳の作成が行えます。</li> </ul>	すべての Cisco IP Phone で標準機能ですが、設定が必要です。

---

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <http://www.cisco.com/go/trademarks>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1110R)

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワークトポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

© 2016 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.